

1. 実施機関

国立大学法人神戸大学

2. 企画名

“越える”力を育む国際的科学技術人材育成プログラム

3. 総合評価コメント

実施機関や共同機関の教員が協働しながら、丁寧に選抜を実施し、卓越した意欲・能力を有する受講生を集めている点は評価できる。また、受講生の主体性と興味・関心を尊重し、研究課題を一方的に与えるのではなく、受講生自らの思考やアイデアを研究テーマに昇華させている。実施・共同機関に適任となる指導者がいない場合などは、コンソーシアム以外からも適切な指導教員をマッチングしている点もよい。さらに、第Ⅰ期を含む本企画の取組・実績が認められて、新たに「高大接続卓越グローバル人材育成センター」が設置され、高校生を対象とした取組から、入学者選抜、入学後の大学教育までを一貫して有機的に展開する高大接続の将来構想の検討が行われようとしている点も評価できる。

一方で、第二段階生の研究活動については、理学系の部局の協力が十分には得られていないように見受けられる。また、応募者数については100名を超え目標を達成しているものの、人口の多い京阪神地域で実施する企画として、より多くの応募者を集めることが期待される。研究成果の創出については、初年度は目標を上回る成果もあるが、二年度目は遅れがみられる傾向にあるため、ISEF2022 グランドアワード(物理学・天文学部門4等)の受賞者を出した経験等を生かし引き続き受講生に積極的な成果の創出を促してほしい。